

## 一般質問

# 旧中央保育所跡地の 利用計画は



前田俊行議員

旧中央保育所跡地の管理が悪く非常に見苦しい。管理体制と今後の利用計画を示せ。

### 解体の方向で 進める

町長

この施設は、平成十年四月に廃園となり、その後は町の物品等の一時保管場所として利用し、シルバー人材センターに管理を委託しているが、老朽化が進み、軟弱多湿な地盤であるため、この施設は解体する方向で進めたい。



旧中央保育所風景

その後の跡地利用については、親水公園等を考慮しながら検討していきたい。

### 後を絶たぬ 不法投棄

### 後を絶たぬ 不法投棄

前田議員

分別収集が始まり、広く町民に理解され、素晴らしい成果が出ている。しかし、その半面不法投棄があつとを絶たず、苦情が絶えない。今後どのように対処するか。

### モラルの低下

町長

モラルの低下した一部の事業所や、個人排出者が違法にごみを捨てている。このように、不法投棄の増大が様々な社会問題を引き起こしている。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が改正され、

一般廃棄物、産業廃棄物のいずれも廃棄物を捨てた場合「五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金に処し、これを併せ科する。」と罰則が厳しくなった。

不法投棄の指導については、志布志警察署に担当刑事が、志布志保健所に産廃Gメンが配置され指導強化が図られている。町も連携をはかりながら指導啓発に努めていきたい。

現在、特に目につくのが道路、河川等のポイ捨てごみで、ボランティア作業等で処理しているがすべてに対応するには、限界がある。ごみを捨てるににくい環境をつくる運動と環境学習会等とおして環境保全型の住みよい町づくりのために不法投棄を決して許さない、絶対させない方向に、町民、事業者双方の意識改革が不可欠であるので、ご理解とご協力をお願いする。



後を絶たぬ不法投棄